



(第360回東京女子医科大学学会例会)

第35回吉岡弥生記念講演会



令和元年度吉岡弥生研究奨励賞授与式

13:45～13:50

瀬尾友佳子 (耳鼻咽喉科学 助教)

好酸球性中耳炎のフェノタイプングの確立と新たな治療戦略

平成30年度吉岡弥生研究奨励賞受賞者研究発表

13:50～14:10

西井 明子 (予防医学科 助教)

トランスジェニックマウスとiPS細胞を用いたコネキシン45変異による家族性不整脈症候群の病態解明

吉岡弥生記念講演

14:30～16:00

大森 安恵 先生 (本学名誉教授、1956(昭和31)年卒業生)
弥生先生を語る <共催>一般社団法人至誠会

鴨川由美子 先生 (1983(昭和58)年卒業生、ウィーン医科大学第三内科消化器内科医員、NPO法人胃癌を撲滅する会代表理事)
はじめの一步

* 鴨川先生のプロフィール *

1983年、東京女子医科大学医学部卒業。同大学消化器病センター内科に医療練士として入局。1990年より米国Yale大学免疫学教室に留学。1994年帰国後同大学での臨床勤務を経て、米国DNAX研究所、1998年より東京大学医科学研究所、染色体制御研究部にて基礎研究に従事。2008年、国際医療センター感染症専門家育成コースで熱帯医学、公衆衛生学を学び、2010年、国境なき医師団の一員としてインドカシミール紛争地域にて僻地移動診療に従事。2012年よりWHOジュネーブ本部、顧みられない熱帯病セクションでコンサルタントとして世界フィラリア症の撲滅運動に関わる。2014年オーストリアにて医師資格を取得し、2015年よりウィーン医科大学消化器内科に勤務。同時に2016年、インドでの経験をもとに日本の有志を募り、NPO法人胃癌を撲滅する会を設立。胃癌が多発するブータンをはじめとし、アジア、南アメリカの途上国での胃癌撲滅を目指し活動を開始し、現在に至る。

2019年

5月22日

(水) 13:40～16:00

東京女子医科大学
弥生記念講堂

入場無料・予約不要

<主 催> 東京女子医科大学学会
<問合せ先> 新宿区河田町8-1 東京女子医科大学 中央校舎3階 学会室
Tel・代表 03-3353-8111 / <http://www.twmu.ac.jp/gakkai/>

公式ホームページ

